

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第22号

令和5年12月6日 文責：有内 弘

学び（体験）を通して 夢の実現へ

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

12月（師走）に入り、朝晩は本当に冷え込む日が増えてきました。今年も残すところ、あと1月（ひとつき）となりました。

先月の11月26日（日）にPTAわくわく体験デーが実施されました。わくわく体験企画委員会の方々を中心に、企画や準備当日の運営など、本当に熱心にしていただき、わくわくいっぱい、楽しさいっぱいのイベントを開催してもらいました。どのブース（教室、体育館、運動場）も大変工夫されていて、また専門の方が招聘されていて、楽しさに加えて学びの多いイベントとなりました。

各ブースの講師の方とお話をすると、この活動や体験を通して、ぜひ子どもたちに〇〇の楽しさを知ってほしい、自分の将来に生かしてほしいと話されていました。子どもたちは興味津々で参加していました。

右側の写真のように実際に見て、聞いて、触って、作ってといった体験は子どもたちの将来の夢の実現に大いにつながっていく可能性があります。本当にすばらしい体験、学びの場をつくってもらい、ありがとうございました。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



続けて走ることで持久力が付いてきます。競争するのは、昨日の自分。自分に挑戦しています。

3年生が体育の授業で持久走に取り組んでいます。続けて走る力を高めています。

【温もりのある】



菊池少年自然の家から講師の先生に来ていただき、テントの立て方などを教えてもらっていました。やってみると案外難しいです。

西合志東小の運動場にたくさんのテントができました。まるでキャンプ場のような感じです。

【誇れる+夢の実現】



お菓子づくりやマジック（手品）、お金のこと（円安、円高）などその道の専門家の方にわかりやすく教えてもらいました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「合志市ふるさとカルタ」4回目

実際のカルタを3つ紹介します。
ちを離れ眼下に見える黒石原飛行場
つらなって板碑が並び厳照寺
てんじんびらくすの木陰で草相撲

制作 合志市教育委員会 生涯学習課

編集 隅倉雄一 編集協力 野口チカ子